

【4月15日】ラトビア人指揮者の合唱セミナーが東京で開催

(2016/04/15 金曜日 16:26:37 JST) - 投稿者 webmaster - 最終更新日 (2016/04/15 金曜日 16:26:53 JST)

？ 東京カンタータ2016は、4月29日から5月5日まで多彩なプログラムで開催されます。 その中で二つの興味深いセミナーを紹介します。(徳田浩) ? 「北ヨーロッパの文化におけるバルト地域の合唱について」講師：シグヴァルズ・クラヴァ(ラトビア放送合唱団主席指揮者) 国を挙げての合唱祭を持ち、独立の際にも合唱が大きな役目を果たした、エストニア、ラトビア、リトアニアの、いわゆる「バルト三国」。ラトビア合唱界のリーダー、クラヴァ氏が、この国々の合唱文化について、わかりやすく講義します。Tokyo Cantat初セミナーです。 4/30(土) 7:00PM~9:30PM 会場: 豊洲文化センター レクホール このセミナーは堀口大樹当協会理事が通訳を担当します。 ? 「コーラス・アンサンブルのための発声法」講師：カール・ホグセット カンタート最多登場(13回目)のホグセット氏のセミナーは、「毎回新しい発見がある」と好評です。自然なブレスと倍音を活かした独自の「シンギング・テクニック」や、北欧の奥深いハーモニーを学べます。 ? 5/2(月) 2:30PM~5:00PM :00PM~2:00PM課題曲の譜読みのための事前練習 会場: 豊洲文化センター レクホール 講師: カール・ホグセット -[課題曲]Super flumina babilonis (G.P.da Palestrina) ? 「入場料(両日とも)」 一般3000円 学生2000円 高校生以下500円 パスポート持参の受講生は無料 詳細は下記サイトをご覧ください。 <http://ongakuju.com/t-cantat/seminar2016.html> ? ?